

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

#### a. 企業間の連携

地域の農林水産事業者、食品・飲料メーカー、観光事業者等との連携を強化し、地元食材の積極的な活用や魅力的な宴会・観光プランの共創に取り組みます。また、地域のイベント主催者等と協力し、相互に価値を高め合う関係構築を通じて地域経済の活性化を推進します。

#### b. IT実装支援

予約管理、施設運営、および食材等の受発注におけるデジタル化を推進し、業務の効率化を図ります。また、取引先との需要予測の共有等を通じたデータ連携を行い、生産性向上とともに食品ロスの削減に貢献します。

#### c. 専門人材マッチング

地域の教育機関や関連機関とのネットワークを活用し、接客・サービス、調理・衛生管理、観光マーケティング等の専門人材の育成やマッチングを推進し、観光・サービス業界全体の課題解決と取引先企業の成長を支援します。

#### d. グリーン化の取組

温浴施設や宴会場、レストランにおける省エネルギー化・節水対策を推進するとともに、環境負荷の少ないアメニティの導入に努めます。また、地産地消によるフードマイレージの低減や食品ロスの削減に取引先と共同で取り組み、サプライチェーン全体での環境負荷低減に貢献します。

#### e. 健康経営に関する取組

従業員に対して働きやすく健康的な環境を提供するとともに、温泉という地域資源やヘルシーな地元食材を活用した健康増進・ウェルネスの価値を取引先やお客様に提供し、地域全体の健康意識向上に寄与します。

#### f. BCP／事業継続

災害時における事業継続体制の強化に向け、地域と連携し、防災対策やBCP策定支援を行うことで、地域全体のレジリエンス向上に貢献します。

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣

行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

### 3. その他（任意記載）

サプライチェーン全体の共存共栄の実現に向け、直接の取引先のみならず、その先の取引先に対しても適正な価格転嫁が行われるよう配慮した価格決定を行い、その方針を関係先に周知・発信してまいります。

また、当社が運営する宴会場、レストラン、温泉施設を「地域のショーケース（魅力発信の場）」として活用し、取引先である生産者やメーカーのPR、事業機会の創出、販路拡大を支援します。

さらに、取引先との継続的な対話を重視し、取引先満足度の向上を図るとともに、事業活動を通じて得られた成果や効率化の効果については、取引先と適切に共有することで、持続可能なパートナーシップの構築を目指します。

2026年4月16日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社湯田かめ福

企業名

代表取締役 梅林 義彦

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。